

# 県民参加による「森林環境の保全」と 「森林と共生する文化の創造」をめざして



みんなの力で元気もりもり

愛媛県





## —— はじめに ——

森林は、木材等の林産物の提供のみならず、水源涵養機能、土砂流出防止機能、レクリエーション機能、更には、保健、文化機能の面からも、安全で快適な生活の基盤を支える県民共有の財産です。

愛媛県では、県土の7割にあたる約40万haの森林を健全な姿で次世代に継承するため、平成17年度に森林環境税を導入して以来、「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を目指して、「森をつくる事業」、「木をつかう事業」、「森とくらす事業」の三本柱で、事業を推進してきました。

森林の重要性が強く叫ばれている中、本県では県民の皆様の御理解を賜り、平成27年度から平成31年度までを第3期として森林環境税を継続し、健全な森林を保つための主伐・再造林の促進、森林認証材の供給体制の構築支援、新たな木質材料であるCLTの普及促進や、県民のあらゆる世代が森林に親しめるような普及啓発の推進など、多くの課題に対する取組を幅広く進めているところです。

本書は、平成28年度の実績を取りまとめたものであり、ぜひ御一読いただき、本税への御理解と、森林に対する関心をさらに深めていただければ幸いに存じます。

今後とも、豊かな生活の基盤である森林の効果的な整備・保全に努めてまいりますので、皆様方におかれましては、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成29年9月  
愛媛県知事 中村時広



〈愛称〉E~もりくん

「E~もりくん」は、森林環境税の普及啓発用シンボルマークです。平成20年10月に本県で開催された「第32回全国育樹祭」のシンボルマークとしても活躍いたしました。

デザイン いけだ 池田 まさよ 正誉  
愛称 たかつき 高月 ゆうま 悠馬

# 森林環境税は えひめの森林づくりに役立っています

私たちのふるさと愛媛は、県土の7割を森林がしめる緑豊かな恵まれた環境にあります。

これらの森林は、かけがえのない県民共有の財産であり、健全な姿で次代に引き継ぐため、

**森林環境税を活用し、自然との調和を図りながら「県民参加の森林づくり」を進めています。**



## 森林環境税

### 【納める額】

個人 年額700円

法人 年間1,400円～56,000円  
(資本金などに応じた額)

### 【納める人】

県内に住所がある個人

県内に事務所がある法人

### 【期 間】

平成27年度～平成31年度

森林環境税は、県民税均等割に上乗せする方法で納めていただいています。

## 事業方式

### 指定事業

県が用途を定めて実施するもの

### 公募事業

県民の皆様及び市町から取組みを公募し実施するもの



### 県民の参加

### 森をつくる

- ◎水を育む森の創造
- ◎貴重な森の保全
- ◎環境に配慮した森の育成

### 県民の支援



### 県民の協力

### 森とくらす

- ◎県民と森との交流促進
- ◎森を知る県民活動の推進
- ◎県民がふれあう森の設置

### 木をつかう

- ◎木と子供たちのふれあい促進
- ◎みんなが集う施設への木材利用
- ◎くらしに活かすバイオマスの利用

県民と森との交流を  
促進させるための拠点づくり

豊かな県民生活の実現



# 森林環境税を活用した事業

**① 県指定事業** … 県が用途を定めて実施するもの  
〔森林環境税の目的を達成するため、県が用途を定めて実施します。〕

## 森をつくる

県民共有の財産である森林を、水源かん養や山地災害防止など公益的機能が発揮できるように森林の整備や保全に努めます。



間伐後の状況



優良苗の育成



木製グム



森林認証材供給体制構築

## 木をつかう

森林から生まれ、人にやさしく、環境保全にも貢献する木材を、より身近に利用していくことに努めます。



学校の木質化



住宅での県産材利用



原木しいたけ生産者の育成



木の香る公園施設整備

## 森とくらす

森林との出会いやふれあい等を通して、森林を愛する契機を創りだすことに努めます。



園児の森林体験



自然観察会



木のおもちゃ広場



森林散策

**② 公募事業** … 県民の皆様及び市町から取組みを公募し実施するもの  
〔県民の皆様や市町が企画・立案して実施する活動を支援しています。〕



炭焼き体験



木工体験



伐採体験



竹林整備

# 平成28年度事業実績

## 1 事業総括表

◎基金繰入額 693,364,339円

積立金	内容	内 訳	予算額	決算額	差引額
森林環境保全基金積立金	森林環境税の目的である、「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を図る事業を計画的かつ確実に実施するため、基金として積み立てる。	森林環境保全基金積立金	678,247,000円	693,364,339円	15,117,339円

◎歳出額

区分	内容	事業名	予算額	決算額	差引額
森をつくる活動	県民が安全で安心して暮らせるよう森林環境の保全を図るため、森林整備、森林病虫害の防除やそれを支える人材の育成等を総合的に進める。		232,417,000円	225,851,274円	-6,565,726円
		①森林そ生集団間伐促進事業 未整備森林や小面積森林などの間伐や作業道開設への支援	45,358,000円	44,424,810円	-933,190円
		②集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	35,000,000円	34,913,964円	-86,036円
		③松林保全事業 県木である松を守るための松林保全活動を支援	3,710,000円	3,032,600円	-677,400円
		④フォレスト・マイスター養成支援事業 林業技術者等の担い手を養成する研修の実施	14,760,000円	14,019,828円	-740,172円
		⑤里山放置竹林対策モデル事業 放置竹林の伐採・植栽や竹材利用の実証	15,127,000円	15,104,616円	-22,384円
		⑥有害鳥獣総合捕獲事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	15,855,000円	14,735,000円	-1,120,000円
		⑦特定鳥獣保護管理計画推進事業 ニホンジカの個体数調査や試験捕獲の実施	8,349,000円	5,795,160円	-2,553,840円
		⑧優良種苗確保事業 健全な森林を育成するため優良な苗木を確保、提供	27,455,000円	27,176,367円	-278,633円
		⑨林業躍進プロジェクト推進事業 推進会議の開催等による森林・林業の現状把握	111,000円	110,915円	-85円
		⑩森林吸収クレジット販売促進事業 新たな環境ビジネスの構築を目指す	1,162,000円	1,015,494円	-146,506円
		⑪主伐推進緊急再造林対策事業 間伐に加えて、主伐を計画的・段階的に導入するプロジェクトの推進	44,530,000円	44,528,943円	-1,057円
		⑫木製ダム設置実証事業 木製ダムの設置と効果の検証	15,000,000円	15,000,000円	0円
⑬森林認証材供給体制構築支援事業 森林認証材の供給体制構築と「ほすき・暖ひき」のブランド力向上	6,000,000円	5,993,577円	-6,423円		
県指定事業	持続的な森林経営の推進に不可欠な森林資源の利活用を促進するため、公共施設や民間住宅における木造化・木質化等による、木質資源の利用拡大を図るとともに、県産材の安定供給体制等の整備を行い、県産材の競争力の強化を図る。		239,218,000円	236,107,097円	-3,110,903円
		①木質バイオマス利用促進事業 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	24,985,000円	24,513,201円	-471,799円
		②公共施設木材利用推進事業 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	24,911,000円	24,791,000円	-120,000円
		③県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の木造化	56,000,000円	56,000,000円	0円
		④自然公園等施設整備事業 県立自然公園内に県産木材を使った標識、柵、階段などを整備	4,600,000円	4,600,000円	0円
		⑤木の香る公園施設整備事業 都市公園に県産木材を使った施設を整備	5,000,000円	5,000,000円	0円
		⑥えひめ材住宅普及啓発事業 県産民間住宅に柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	79,271,000円	79,239,580円	-31,420円
		⑦原木乾しいたけ等生産促進事業 しいたけ生産振興による山村活性化のための支援	21,539,000円	21,498,990円	-40,010円
		⑧愛媛県産材製品市場開拓促進事業 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	7,356,000円	6,797,183円	-558,817円
		⑨駐在所等庁舎整備 駐在所の木造化	-	-	-
		⑩県産CLT普及促進事業 木材の新たな利用としてCLT利用の普及・促進等	7,906,000円	7,376,558円	-529,442円
⑪乾たけのご生産拡大緊急対策事業 乾たけのご生産振興による山村活性化のための支援	7,650,000円	6,290,585円	-1,359,415円		
森をいっしょ活動	青少年を対象とした森林・林業体験や森林環境教育を行うとともに、森林づくりを行う市民グループやボランティア団体の交流や森づくりの場(フィールド)等の情報提供を行ない、県民参加による森林づくりの気運の醸成を図る。		41,888,000円	35,253,727円	-6,634,273円
		①県民と森との交流促進事業 県民と森との交流促進	13,360,000円	11,681,020円	-1,678,980円
		②自然観察会開催事業 青少年を対象とした自然観察会を開催	1,729,000円	1,424,765円	-304,235円
		③森とのふれあい活動促進事業 森林づくりを行う青少年や県民の活動を支援	17,571,000円	13,836,751円	-3,734,249円
		④林業普及指導事業 森林そ生プロジェクトの成果を県下に普及させるための体験と広報誌の発行	4,000,000円	3,118,791円	-881,209円
		⑤「森林わくわく体験」推進事業 幼稚園や小中学校に対する森林環境教育の推進	1,732,000円	1,732,000円	0円
		⑥都市近郊林保全事業 緑に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	500,000円	464,400円	-35,600円
⑦「森に親しむ博物館」開催事業 自然や森林に関する巡回展や森林観察会等の開催	2,996,000円	2,996,000円	0円		
公募事業	県民や市町の自発的な提案による森林環境保全等の活動に対する支援を行い、県民参加の森林づくり活動の一層の促進を図る。		27,000,000円	20,875,000円	-6,125,000円
		① 県民参加の森林づくり公募事業費	27,000,000円	20,875,000円	-6,125,000円

○計	540,523,000円	518,087,098円	-22,435,902円
----	--------------	--------------	--------------

# 指定事業

## 森をつくる活動 水源かん養等の公益的機能が高い森林など、県民の暮らしに深く関わる森林の整備や保全する活動

### ① 森林そ生集団間伐促進事業

「森林そ生対策」を更に進めるための森林そ生推進団地の設定に係る費用に対して助成するとともに、設定された団地内において間伐等森林整備を実施しました。

事業内容		H27	H28
実績	森林整備戦略的取組支援事業 (ha)	0	32
	自伐林家支援事業 (ha)	51.62	94
	未整備森林間伐事業 (ha)	919.34	697
	補助金額 (千円)	65,043	54,720
	うち森林環境税 (千円)	65,043	44,425
実施箇所		松山市他	松山市他



森林整備・間伐材搬出

### ② 集落等山地災害危険地区整備事業

山地災害危険地区のうち、土砂流出防止機能等が著しく低下した森林について、本数調整伐を実施し、下層植生を導入するなど土砂流出防止機能の高い健全な森林へと誘導しました。

事業内容		H27	H28
実績	山地保全面積 (ha)	50.7	50.7
	作業歩道等 (m)	728	1,110
	事業費 (千円)	32,985	34,914
	うち森林環境税 (千円)	32,985	34,914
実施箇所		四国中央市 (1)、西条市 (1)、今治市 (1)、内子町 (1)、宇和島市 (1)	四国中央市 (1)、西条市 (1)、今治市 (1)、大洲市 (1)



四国中央市中曾根町・金砂町 (中曾根)



今治市菊間町中川 (中川)

### ③ 松林保全事業

県木である松を守るため、地域住民やボランティアの活動を通じた、抵抗性マツ等の植栽等緑豊かな地域づくりをするための松林保全活動等に対し、支援を行いました。

事業内容		H27	H28
実績	伐倒駆除量 (m)	243	177
	樹幹注入量 (m)	262	498
	松林保全活動箇所数	1	1
	ナラ枯れ対策事業伐倒 (m)	12	31
	事業費 (千円)	32,202	26,209
	うち森林環境税 (千円)	1,296	3,033
実施箇所		※伐倒駆除 3市 (今治市、伊予市、東温市) ※樹幹注入 2市1町 (今治市、伊予市、久万高原町) ※松林保全活動 1市 (今治市) ※抵抗性マツの供給、ナラ枯れ対策事業 1市 (伊予市)	同左



植栽状況 (今治市 志島ヶ原)

### ④ フォレスト・マイスター養成支援事業

森林を面的・効果的に整備する作業管理者 (フォレスト・マイスター) や森林施業プランナー等を養成し、作業担い手の確保育成を図りました。

事業内容		H27	H28
実績	森林整備面積 (ha)	37	41
	研修受講者数 (人)	71	127
	事業費 (千円)	14,471	15,961
	うち森林環境税 (千円)	12,693	14,020
実施箇所		県内一円	県内一円



高性能業機械作業技術コース



フォレストワーカー養成コース

## ⑤ 里山放置竹林対策モデル事業

里山の放置竹林の水土保全機能等の回復を図るため、モデル的に全伐、広葉樹へ樹種転換を図るとともに、竹資源の地域利用促進に向けた検証・斡旋を行います。

事業内容		H27	H28
実績	実態調査(地区)	4	3
	モデル竹林整備(ha)	4.81	6
	検証・斡旋(地区)	1	3
	事業費(千円)	15,330	27,889
	うち森林環境税(千円)	9,545	15,105
実施箇所		今治市中村、東温市則之内、大洲市新谷、内子町重松	・竹林整備(6地区) 西条市大保木、今治市中村、今治市法界寺、上島町岩城、松山市猪木、宇和島市足能 ・下刈(2地区) 東温市則之内、内子町重松



施工前



施工後

## ⑥ 有害鳥獣総合捕獲事業(ニホンジカ緊急捕獲事業、ニホンジカ狩猟捕獲森林保全対策事業)

ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林等の公益的機能の保全を図るため、狩猟期間中に市町が行うニホンジカ捕獲事業を支援します。

事業内容		H27	H28
実績	全体捕獲実績数(頭)	4,878	4,676
	捕獲実績数(頭)(森林環境税分)	3,520	3,352
	事業費(千円)	37,621	36,074
	うち森林環境税(千円)	15,855	14,735
実施箇所		15市町 松山市、今治市、宇和島市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、久万高原町、内子町、松野町、鬼北町、粟南町	同左

## ⑦ 特定鳥獣保護管理計画推進事業

ニホンジカによる生態系被害等を抑制するため、個体数を適正に推定するための生息調査等を実施するとともに、これまで捕獲圧の及ばなかった高標高地域等での、個体数調整を目的とした計画的な捕獲を実施しました。

事業内容		H27	H28
実績	調査地点数(生息密度)	40	40
	調査地点数(植生衰退度)	80	-
	捕獲従事者数(延べ)	-	496
	事業費(千円)	6,690	17,471
	うち森林環境税(千円)	650	5,795
実施箇所		※生息密度調査 県内40地点 ※植生衰退度調査 県内80地点	※生息密度調査 県内40地点 ※捕獲場所 右鎗山系、銅山川流域、高禰山系、免ヶ城山系



愛媛県におけるニホンジカ対策

## ⑧ 優良種苗確保事業

材木の品種改良、種子採取源の整備などを行い、優良な種苗の供給を確保するとともに、新たな品種の開発、苗木栽培方法の普及により、社会のニーズにあった適正な森林造成を推進し林業の振興及び山村地域社会の健全な発展を目指します。

事業内容		H27	H28
実績	育種母樹林整備事業	ジベレリン処理 300本	ジベレリン処理 300本
	花粉症対策品種等育成推進事業	1式	1式
	苗木供給体制整備事業	第二世代精英樹 スギ200本 ヒノキ200本	第二世代精英樹 スギ273本 ヒノキ230本 花粉症対策品種 スギ100本
	種子採取事業	1式	1式
	事業費(千円)	28,129	43,522
	うち森林環境税(千円)	15,029	27,176



優良種苗生産

## ⑨ 林業躍進プロジェクト推進事業

主伐を計画的・段階的に導入することで、林齢構成の平準化とともに県産材の増産を図り、県内製材加工業等へ安定供給し業界の競争力を向上させるほか、担い手の育成確保や技術開発など、市町や林業関係者等と協力して重点的に施策を進める「林業躍進プロジェクト」を推進します。

事業内容		H27	H28
実績	林業躍進プロジェクト推進会議の開催	4回	4回
	プロジェクトチーム検討会の開催	2回	2回
	事業費(千円)	190	302
	うち森林環境税(千円)	22	111
実施箇所		東予地方局 中予地方局 南予地方局 (本局・八幡浜支局) 県庁	同左



林業躍進プロジェクト推進会議(東予地方局)

## ⑩ 森林吸収クレジット販売促進事業

森林資源を活用した新たな環境ビジネスの構築と低炭素社会の構築を目指すため、カーボン・オフセットの仕組みに用いられる森林吸収クレジットの普及啓発及び販売促進活動を実施します。

事業内容		H27	H28
実績	普及啓発活動(協議会による活動を含む)	3回	3回
	事業費(千円)	767	1,015
	うち森林環境税(千円)	767	1,015
実施箇所		県内	県内・愛知県・東京都



エコプロ2016での普及啓発活動

## ⑪ 主伐推進緊急再造林対策事業(一部森林環境税事業)

林業躍進プロジェクトの推進に向けて、主伐を計画的・段階的に導入することで、県産材の増産を図るとともに、森林資源の更新確保と齢級構成の平準化を目指します。

事業内容		H27	H28
実績	森林環境保全直接支援事業(ha)	120	70
	環境林整備事業(ha)	90	200
	事業費(千円)	239,274	238,882
	うち森林環境税(千円)	44,602	44,529
実施箇所		四国中央市他	四国中央市他

## ⑫ 木製ダム設置実証事業

荒廃溪流からの土砂等の流出を防止するため間伐を行うほか、モデル的に「木製ダム」を設置し、設置方法等の検討や土砂災害防止効果の検証を行います。

事業内容		H27	H28
実績	木製ダム設置数(基)	4	6
	森林整備面積(ha)	3.9	4.3
	事業費(千円)	14,000	15,000
	うち森林環境税(千円)	14,000	15,000
実施箇所		西条市(2)、松山市(1) 愛南町(1)	今治市(2)、久万高原町(2)、 西予市(2)



松山市立岩米之野

## ⑬ 森林認証材供給体制構築支援事業

森林認証の取得を支援し、森林認証材の供給体制の構築と「媛すぎ・媛ひのき」の更なるブランド力の向上に取り組みます。

事業内容		H28
実績	認証森林面積(ha)	43,302.61
	事業費(千円)	5,994
	うち森林環境税(千円)	5,994
実施箇所		県内全域



森林認証審査状況



# 木をつかう活動

森林から生まれ、人に優しく地域の環境保全にも貢献する木材を、より身近に利用していく活動

## ① 木質バイオマス利用促進事業

二酸化炭素の固定による地球温暖化防止に貢献するため、林内に放置されている未利用材等を木質バイオマス（製紙用チップ、木質ペレット原料等）として利用を促進しました。

また、木質ペレットの利用促進と普及を図るため、公共施設等へのペレットストーブの導入を支援しました。

事業内容		H27	H28
実績	林地残材等の有効利用量 (m <sup>3</sup> )	10,000	10,000
	新たな県産材利用件数	3	3
	事業費 (千円)	23,321	24,513
	うち森林環境税 (千円)	23,321	24,513
実施箇所		県内	県内



森林整備後放置された低質材



搬出・利用を促進



チップに加工



パルプや原紙に加工

## ② 公共施設木材利用推進事業

木のやさらかさやぬくもり等の良さを普及するため、地域のシンボルとなる公共施設の木造化を実施しました。



松山市来住公園東屋



内子町立大瀬小学校校舎

事業内容		H27	H28
実績	整備する施設数	10	4
	事業費 (千円)	20,136	24,791
	うち森林環境税 (千円)	20,136	24,791
実施箇所		※木造公共施設整備 陶街道ゆとり公園武道場 (砥部町) ※木製屋外施設整備 八幡浜みなと木製ベンチ (八幡浜市) ※小規模木造施設整備 丹原小学校屋外便所(西条市) 鶴川公園四阿(松山市) 井口集会所(東温市) ※木の机等整備事業 近永小学校他4校(鬼北町)	※木造公共施設整備 新宮小中学校 (四国中央市) (大瀬小学校内子町) ※小規模木造施設整備 来住公園四阿 (松山市) 吉久集会所 (東温市) 大瀬小学校 (内子町)

## ③ 県立学校校舎等整備事業

校舎等の耐震化の推進に重点をおき、緊急性、必要性を勘案しながら、計画的に整備し、生徒に木材の良さやぬくもりを感じてもらうことを目的としています。

事業内容		H27	H28
実績	ふれあう人数 (人)	3,502	3,527
	事業費 (千円)	1,627,842	986,088
	うち森林環境税 (千円)	40,000	56,000
実施箇所		(校舎) しげのぶ、みなら (体育館) 今治西 (武道場) 今治北、松山工業	(校舎) 新宮浜商業、松山北、松山工業、東温、宇和島水産 (体育館) 松山商業 (武道館) 三島、川之江

## ④ 自然公園等施設整備事業

自然環境の保全に対する理解と関心を深めるため、県内の国立公園・国定公園・県立自然公園内の施設（柵、標識等）を県産木材を使って整備しました。

事業内容		H27	H28
実績	木材使用量 (m <sup>3</sup> )	6	5
	事業費 (千円)	5,068	7,362
	うち森林環境税 (千円)	4,560	4,600
実施箇所		足摺宇和海国立公園 石鎚国定公園 四国のみち(上黒岩遺跡休憩所)	足摺宇和海国立公園 県立自然公園



注意標識 (須ノ川園地) [愛南町須ノ川]



木柵 (高茂岬園地) [愛南町高茂]



案内看板 (県立自然公園) [今治市玉川町]

## ⑤ 木の香る公園施設整備

県管理の都市公園内の施設（休憩所やベンチ等）を県産木材を使って整備し、利用者が優しく暖かみを感じることが出来る公園の整備を進めました。

事業内容		H27	H28
実績	ふれあう人数（人）	67,300	69,100
	事業費（千円）	5,000	5,000
	うち森林環境税（千円）	5,000	5,000
実施箇所		県営総合運動公園（園路） 木製公園施設1式（東屋2棟）	県営総合運動公園（キャンプ場） 木製公園施設1式（東屋1棟、 テーブル等1式）



木製東屋

## ⑥ えひめ材住宅普及啓発事業

木造住宅に関する相談窓口の開設、研修会・見学会の開催、県内に住宅を新しく建築する施主に対して、品質の確かな県産柱材 80 本の無償提供及び公共的スペースへの県産材製品の提供を行い、木造・木質化を促進し、県産材の需要拡大を図りました。

事業内容		H27	H28
実績	相談窓口相談件数	582	688
	柱材提供件数	337	336
	住宅等リフォーム木材利用件数	50	73
	事業費（千円）	76,459	79,240
	うち森林環境税（千円）	76,459	79,240
実施箇所		県内	県内



えひめ材の家づくり促進支援事業



住宅等リフォーム木材利用促進事業

## ⑦ 原木乾しいたけ等生産促進事業

里山に造成されたクヌギ等の広葉樹林の整備としいたけ等の原木として有効に利用するため、生産者を育成するとともに、新植ほだ木の生産等を支援しました。

事業内容		H27	H28
実績	ふれあう人数（人）	191	205
	木材使用料（m）	2,000	1,300
	事業費（千円）	23,564	21,499
	うち森林環境税（千円）	23,564	21,499
実施箇所		県内全域	県内全域



料理コンテストの開催



原木しいたけ生産者の育成



消費宣伝活動

## ⑧ 愛媛県産材製品市場開拓促進事業

信頼性のある県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓と新たな商品・利用方法の開発を支援し、県産材の需要拡大を図りました。

事業内容		H27	H28
実績	県産材マッチング商談会の実施	4回	4回
	建材関係展示会への出店	2回	3回
	森林認証の普及啓発活動	3回	-
	事業費（千円）	5,560	6,797
	うち森林環境税（千円）	5,560	6,797

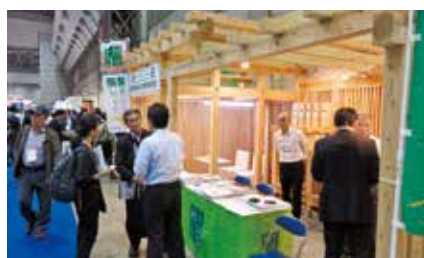


媛のすぎ

愛媛ブランド材のシンボルマーク



媛のひのき



ジャパンホームショーでの県産材のPR



県外マッチング商談会

## ⑨ 駐在所等庁舎整備事業

人と環境にやさしい自然素材である木材を使用し、地域の治安環境を確保するため、老朽・狭隘化した交番を新築整備しました。

事業内容		H27	H28
実績	ふれあう人数 (人)	800	該当無し
	事業費 (千円)	333,765	
	うち森林環境税 (千円)	3,000	
実施箇所		西予警察署 俄津駐在所	

## ⑩ 県産 CLT 普及促進事業

本県が全国に先駆けて普及を図っている CLT について、建築基準法の改正時期を目途に、県産 CLT を使用した建築物が県内で建築されるように材料の安定供給、生産体制の整備や建築物の建設などについて検討するとともに、現在利用が限られている小径木の CLT 材料としての活用を研究するほか、県民に対する普及啓発活動を実施します。

事業内容		H27	H28
実績	構造計画書の作成等	1 式	1 式
	試験の実施	1 式	1 式
	事業費 (千円)	4,163	7,377
	うち森林環境税 (千円)	4,163	7,377
実施箇所		県内	県内



CLT を使用した汎用性店舗 (コンビニエンスストア) 及び一般住宅の構造計画 (使用事例)



小径ラミナを使用したヒノキCLTのせん断試験状況

## ⑪ 乾たけのこ生産拡大緊急対策事業

乾たけのこの産地化に向けた増産体制を構築するため、市町や森林組合、生産者等で組織する乾たけのこ生産拡大連絡協議会と連携し、生産者の育成や生産方法の普及等に取り組むとともに、供給先を確実に確保するための営業活動、市場調査を行います。

また、計画的な生産や効率の向上による生産量の確保・増産を促進するため、生産計画の作成や作業道開設、生産・加工機材の整備を支援します。

事業内容		H27	H28
実績	乾たけのこ生産面積 (ha)	184	250
	事業費 (千円)	4,380	6,291
	うち森林環境税 (千円)	4,380	6,291
実施箇所		県内全域	県内全域



乾たけのこ基盤整備状況



# 森とくらす活動

森林との出会いやふれあいを通して森林を知り、森林を身近に感じて森林を愛する契機を創り出す活動

## ① 県民と森との交流促進事業

県民が森林の意義を再認識し、森林を私たちの共有財産として大切に守り、次の世代に継承していくことを目的に「えひめ山の日の集い」を開催しました。

森林環境税の透明性・公平性を確保するため、愛媛県森林環境保全基金運営委員会を開催（3回）し、事業の調査・審議を実施しました。

事業内容		H27	H28
実績	森の交流センター相談件数	1,555	1,512
	「えひめ山の日の集い」参加者数	671	2,150
	事業費（千円）	11,845	11,681
	うち森林環境税（千円）	11,845	11,681



「えひめ山の日の集い」式典



滑床渓谷トレッキング



木のおもちゃ広場

## ② 自然観察会開催事業

次代を担う青少年を対象に、自然環境保全・野生動物保護思想を醸成するため、自然公園などで自然観察会や植樹体験、講習会を実施しました。

事業内容		H27	H28
実績	参加人数（人）	491	322
	事業費（千円）	830	1,425
	うち森林環境税（千円）	830	1,425
実施箇所		松山市（県衛生環境研究所） 今治市（大三島町） 宇和島市（瑞洲地区） 愛南町（一本松地区他）	松山市（城山公園）、今治市（大三島町）、宇和島市（津島町）、愛南町（御荘湾他）



自然観察会



## ③ 森とのふれあい活動促進事業

森林づくりを行う青少年の活動支援を行うとともに、その指導者の育成研修を行いました。森林ボランティア等に安全教育・技術研修を行い、県民の森林づくり活動を支援しました。

事業内容		H27	H28	
実績	研修等参加人数（人）	1,068	956	
	ボランティア人数	拠点フィールド	-	-
		身近なフィールド（人）	393	185
	身近なフィールド設置箇所数（箇所）	0	3	
	事業費（千円）	12,081	13,837	
うち森林環境税（千円）	12,081	13,837		



企業の森での作業



青少年指導者育成研修

#### ④ 林業普及指導事業（一部森林環境税事業）

森林そ生プロジェクトの成果を県下に普及するため、地域の林業関係者等が森林そ生推進団地での取組を体験するとともに、普及用の情報誌を発行しました。

事業内容		H27	H28
実績	県民参加人数（人）	400	400
	事業費（千円）	9,341	9,853
	うち森林環境税（千円）	3,129	3,119
実施箇所		県内一円	県内一円



広報誌

#### ⑤ 「森林わくわく体験」推進事業

幼稚園や小・中学校において、子どもたちに豊かな感性と、生命や森林を大切にしていこうとする態度を育てるため、森林をテーマにした体験活動を実施しました。

事業内容		H27	H28
実績	「森はともだち」推進事業(人)	527	839
	「森のようちえん」推進事業(人)	160	467
	事業費（千円）	1,077	1,732
	うち森林環境税（千円）	1,077	1,732
実施箇所		※公立中学校2校【新規2校】大生院中（新居浜市）伊方小（伊方町） ※公立幼稚園1園【新規1園】宮内幼稚園（砥部町）	※公立小中学校3校【継続2校】大生院中（新居浜市）伊方小（伊方町）【新規1校】栗井小（松山市） ※公立幼稚園2園【継続1園】宮内幼稚園（砥部町）【新規1園】野村幼稚園（西予市）



大生院中学校 間伐体験



伊方小学校 巣箱の設置



宮内幼稚園 森林での活動

#### ⑥ 都市近郊林保全事業

緑に親しむことのできる県民の交流の場を提供するため、都市近郊の森林空間を整備しました。

事業内容		H27	H28
実績	訪問者数	370	370
	事業費（千円）	494	465
	うち森林環境税（千円）	494	465
実施箇所		丸山墓地（松山市北斉院町25番地外）	同左



丸山墓地（松山市北斉院町）

#### ⑦ 「森に親しむ博物館」開催事業

森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるため、「森の博物館」を開催するとともに、森にすんでいる生き物の紹介や、森にあるものを使った遊びを通して、森の大切さを子供の頃から認識してもらうため、森林観察会やイベントを開催しました。

事業内容		H27	H28
実績	「森に親しむ博物館」観覧人数（人）	18,064	22,364
	「ミュージアムツアー」参加人数（人）	156	164
	「工作イベント」参加人数（人）	4,049	4,060
	事業費（千円）	3,000	2,996
	うち森林環境税（千円）	3,000	2,996
実施箇所		展示3箇所 工作2回	同左



「森に親しむ博物館」開催状況



「ミュージアムツアー」実施状況



「工作イベント」実施状況

# 平成28年度 公募事業

## 県民活動公募事業

### 森をつくる



1 えんとつ山倶楽部  
「えんとつ山」里山整備



2 高知里山を愛する会  
竹林整備と竹の有効活用



3 竹林をよくする会  
竹林整備、竹利用の拡大



4 NPO倫理生活指導センター  
尾根の造づくり



5 里地里山環境をよくする会  
竹林の整備と竹の有効活用



6 えひめ森の案内人会  
森をつくり育てる活動



7 かぐや姫  
竹林整備の体験学習と環境教育



8 もりのわ  
竹林整備と竹の利用



9 滑床千年の森をつくる会  
滑床ふれあいの森づくり



10 いやしの森づくり推進会  
いやしの森づくり



11 森の国さくらの会  
森の国さくらの里づくり



37 今治地方水と緑の懇話会  
今治地域住民と次代を担う青少年等による水源の森整備

### 木をつかう



12 はびニコくらぶ  
木のおもちゃと触れ合おう



13 NPOみんなダイスキ松山冒険遊び場  
ごっこ遊びと森物語



14 NPO JMACS  
遊友学舎木工教室



15 NPO自然環境教育えことは  
木工体験



16 久万林業まつり実行委員会  
久万林業まつり親子木工広場



17 上浮穴林業研究グループ連絡協議会  
森とのふれあい森林環境講座



18 八幡浜市立松蔭地区公民館  
ふれあい交流会(羽子板、木工)



19 八西林業研究グループ  
親子木工広場



20 喜多地区林業研究グループ  
親子木工教室



21 南宇和地区林業振興会議  
親子木工広場



36 NPO倫理生活指導センター  
森林の整備および間伐材の木材利用



40 愛媛木材青年協議会  
柚木座～その九～



41 かぐや姫  
地域間伐材の利用啓発



22 プロジェクト地球っ子ひろば  
親子で森づくり



23 夢遊友うずい  
森林環境教育



24 伯方町女性林業研究グループ  
自然とのふれあい



25 湯ノ浦温泉しいたけまつり実行委員会  
しいたけまつり



26 どんぐり倶楽部  
木を体感自然を知る



27 森林・自然体験活動連絡会  
森林・自然体験活動



28 えひめ森の案内人会  
森への誘い講座



29 NPO自然環境教育えことは  
森の時間・年輪キーをつくる

### 森と

# 実施団体活動状況



## 市町提案公募事業

### くらす



30 伊予農業高校特用林産科  
特用林産物と木の魅力PR



31 上浮穴高校森林環境科農業クラブ  
森林・環境教育カホンの製作



32 胎川中学校PTA  
炭焼き体験学習



33 中村敬治  
西予市産原木きこ栽培



34 さんきら自然塾  
生物多様の森保全PROJECT



35 愛南町立長月小学校  
長月夢の森づくり



38 鬼北炭焼き会  
炭焼き文化の継承と地域資源の活用



39 愛媛県森林組合職員連盟本会支部  
森とふれあう教室

### 森をつくる



① 上島町  
積善山の桜保全



⑤ 今治市  
笠松山火災跡地復旧

### 木をつかう



② 内子町  
木こり市場プロジェクト



③ 伊方町  
木製増殖礁設置



④ 西予市  
木質ペレット生産利活用促進

## 県民参加の森づくり 公募事業

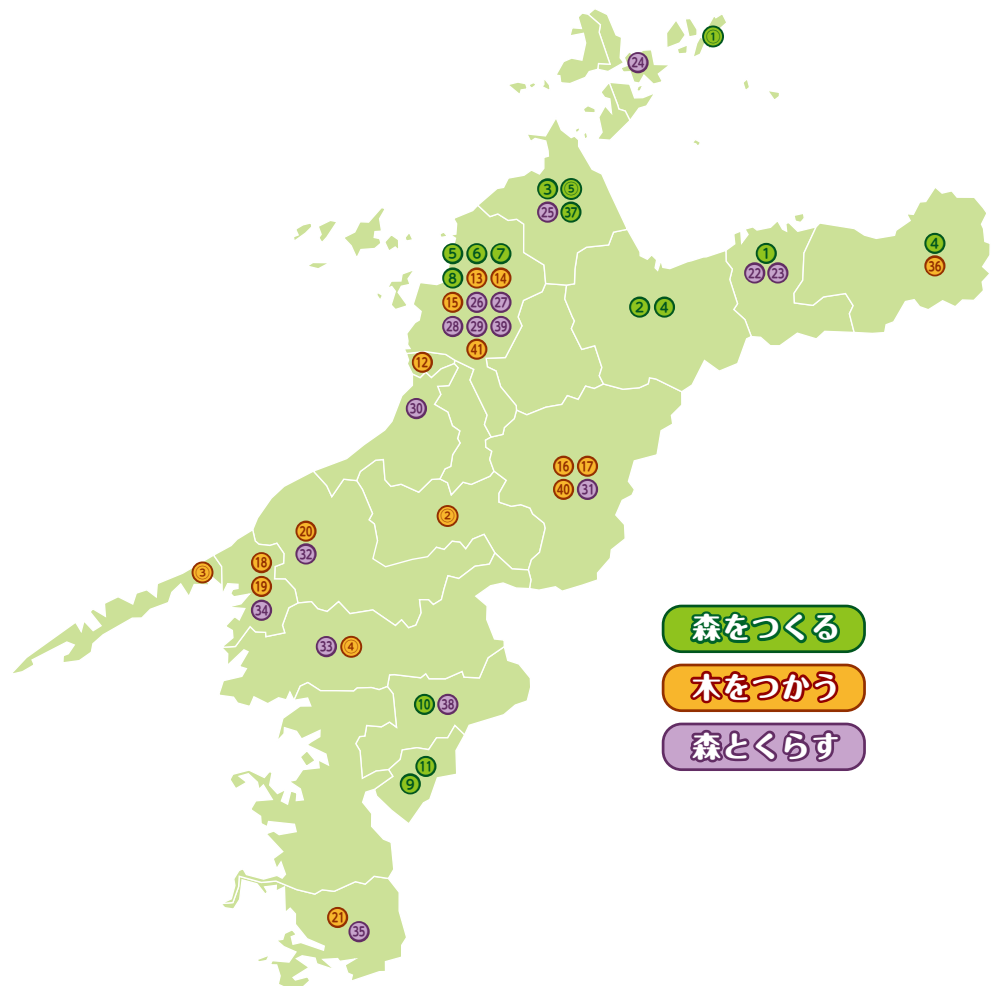
県民の皆様が、企画・立案・実行する活動を公募し、審査・査定のうち補助金を交付

### 県民活動提案型

- 応募件数 45件
- 事業採択 44件(実施は41件)
- 参加者数 10,507人
- 実績額 11,316千円

### 市町提案型

- 応募件数 5件
- 事業採択 5件
- 参加者数 387人
- 実績額 9,559千円



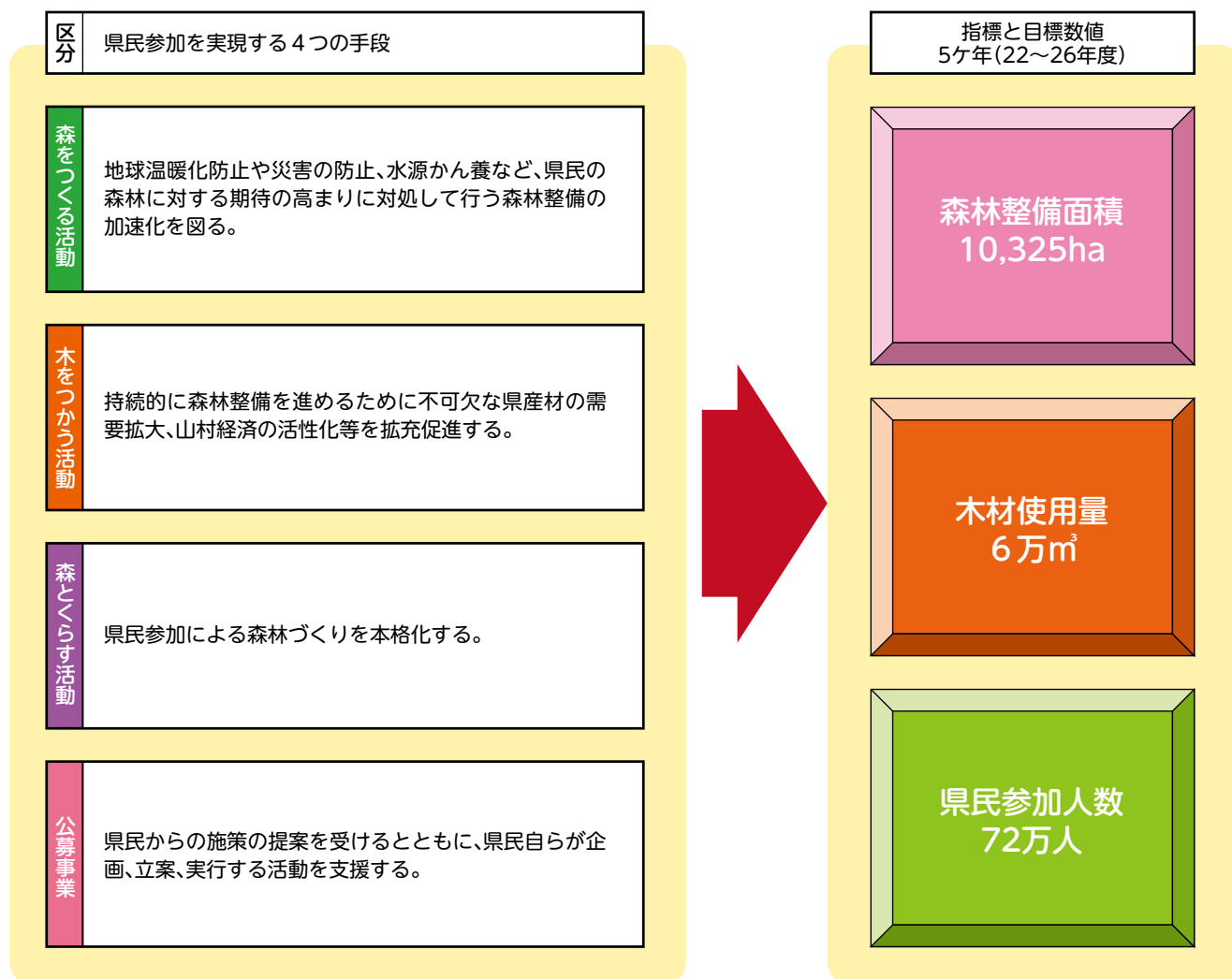
森をつくる

木をつかう

森とくらす

# 第2期森林環境税の目標と実績

## I 第2期森林環境税の事業目標



## II 第2期森林環境税の事業実績

目標項目	目標数値	実績							
		H22	H23	H24	H25	H26	計	達成率	
森林整備面積(ha)	10,325	3,616	3,776	1,247	804	477	9,920	96%	
木材使用量(m <sup>3</sup> )	60,000	23,514	21,475	27,936	37,252	31,302	141,479	236%	
県民参加人数(人)	720,000	203,631	107,942	73,908	161,107	113,239	659,827	92%	
内訳	木とふれあう人数	400,000	161,312	62,501	42,869	132,509	81,440	480,631	120%
	森と交流する人数	250,000	27,984	34,266	20,851	17,989	21,259	122,349	49%
	公募事業に参加する人数	70,000	14,335	11,175	10,188	10,609	10,540	56,847	81%



# 第2期森林環境税 事業実績(平成22~26年度)

## 事業総括表

### ◎基金繰入額

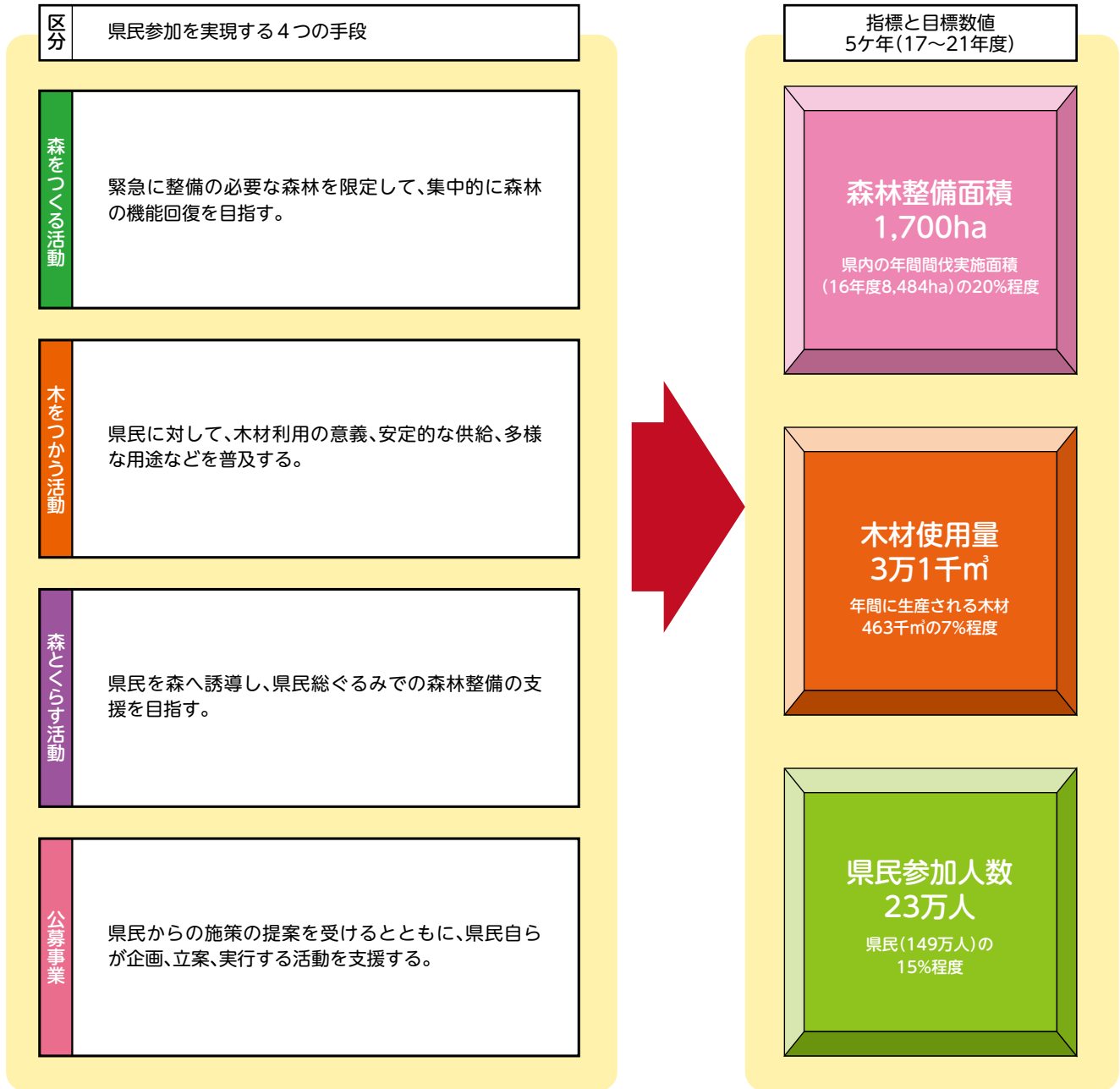
積立金	内容	内 訳	決算額					
			H22	H23	H24	H25	H26	計
森林環境保全基金積立金	森林環境税財源に、全ての県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び公益的機能を果たせる森林保全の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	森林環境保全基金積立金	496,481,865円	532,164,417円	542,892,841円	542,111,733円	544,738,678円	2,658,389,534円

### ◎歳出額

区分	内容	事業名	決算額					計		
			H22	H23	H24	H25	H26			
森をつくる活動	生活に欠くことのできない森林を、水源かん養や山地災害防止、生物多様性の保全などの公益的機能の向上を図るために整備・保全するとともに、野生鳥獣による森林被害の防止対策を実施するほか、必要な技術者等の人材の育成を進める。	①森林共生集団間伐促進事業 「森林共生対策」を更に進めるための施業地の圃地化により間伐等コストを軽減	185,969,977円	296,125,789円	341,246,386円	256,407,511円	256,478,983円	1,336,228,646円		
		②集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	64,808,160円	183,322,770円	181,900,770円	129,379,069円	126,851,646円	686,262,415円		
		③松林等保全事業 県木である松を守るための松林保全活動を支援	93,880,000円	79,900,000円	50,223,230円	45,368,230円	55,014,364円	324,385,824円		
		④フォレスト・マイスター養成支援事業 森林を面的・効果的に整備する作業技術者を養成	958,921円	701,000円	8,445,307円	1,880,101円	2,564,872円	14,550,201円		
		⑤森林共生緊急対策事業 間伐や整新の整備、製材施設パイオマス利用施設等の整備等	11,315,645円	9,525,525円	11,402,079円	10,260,820円	11,526,088円	54,030,157円		
		⑥奥地水源林保全整備事業 ダム等の奥地水源地域の放牧森林を水土保全機能を回復させるために整備	154,751円	477,494円				632,245円		
		⑦愛媛大学森林環境管理特別コース設置準備 愛媛大学と連携し林業研究センターに久万高原キャンパスを設置	12,694,000円	64,573,000円	42,230,000円	35,685,000円		155,182,000円		
		⑧ニホンジカ森林被害防止対策事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	14,852,500円					14,852,500円		
		⑨ニホンジカ緊急補償事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全		6,505,000円	7,600,000円	7,535,000円	8,755,000円	30,395,000円		
		⑩優良種苗確保事業 健全な森林を造成するため優良な苗木を確保・提供		3,000,000円	2,610,000円	3,915,000円	5,855,000円	15,380,000円		
		⑪ニホンジカ個体数調整実証事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全			4,780,000円	4,536,000円	7,558,573円	16,874,573円		
		⑫搬出間伐促進緊急対策事業 搬出間伐にかかる運搬経費の支援			1,612,000円	1,526,902円	1,566,400円	4,705,302円		
		⑬森林吸収クレジット販売促進事業 新たな環境ビジネスの創出を目指す				1,395,082円	993,060円	2,388,142円		
		⑭林業躍進プロジェクト推進事業 間伐に加えて、主伐を計画的・段階的に導入するプロジェクトの推進				8,381,307円	108,980円	8,490,287円		
県指定事業	持続的に森林整備を進めるために不可欠な森林資源の有効活用を促進するため、公共施設や民間住宅における木造化・木質化、県産材の需要拡大を推進するとともに、特別放置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル(環境素材)である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。	①木質バイオマス利用促進事業 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	183,197,831円	172,940,444円	213,558,934円	183,420,834円	199,713,003円	952,831,046円		
		②公共施設木材利用推進事業 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	23,056,600円	30,445,766円	35,697,900円	29,728,011円	30,003,000円	148,931,277円		
		③県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の木造化・内装木質化	17,362,440円	46,973,540円	30,988,044円	28,028,552円	11,499,400円	134,851,976円		
		④自然公園木製施設整備事業 自然公園内に県産木材を使った標識・木棚・階段などを整備	16,000,000円	8,000,000円	8,000,000円	8,000,000円	32,000,000円	64,000,000円		
		⑤木の香る公園施設整備事業 都市公園に県産木材を使った休憩所やベンチなどを整備	4,388,000円	4,534,000円	4,333,000円	4,498,971円	4,291,892円	22,045,863円		
		⑥えみ村住宅普及啓発事業 民間住宅に良質な柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	5,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	2,700,000円	2,700,000円	16,400,000円		
		⑦木質ペレット活用促進事業 普及啓発用ペレットストーブの導入を助成	45,981,380円	35,101,907円	64,813,658円	48,971,662円	70,981,718円	265,850,325円		
		⑧愛媛ヒノキ材ブランド化推進事業 愛媛産ヒノキの消費拡大と流通体制の確立	1,120,000円					1,120,000円		
		⑨原木乾しいたけ等生産促進事業 クヌギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用することを促進	2,250,660円	1,959,205円				4,209,865円		
		⑩愛媛県産材製品市場開拓促進事業 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	28,733,899円	22,947,826円	24,249,981円	16,035,447円	23,799,203円	115,766,356円		
		⑪今治特別支援学校新居浜分校体育館整備事業 今治特別支援学校新居浜分校体育館の木造化に助成	7,304,852円	16,978,200円	24,080,351円	27,390,391円	14,437,790円	90,191,584円		
		⑫駐在所等庁舎整備 地域の交通を木造により改善整備	8,000,000円					8,000,000円		
		⑬県立学校校舎等整備事業(緊急経済対策分) 県立学校校舎の木造化	24,000,000円	3,000,000円			3,000,000円	30,000,000円		
		⑭新居浜特別支援学校施設整備事業 新居浜特別支援学校の内装の木造化		8,000,000円				8,000,000円		
		⑮特別支援学校教育環境整備事業 みなら特別支援学校山北分校農作業実習室の木造化			3,000,000円			3,000,000円		
		⑯住宅等リフォーム木材利用促進事業 個人住宅や店舗等のリフォームにおける県産材利用を支援			7,396,000円			7,396,000円		
		⑰新居産産業技術センター整備事業 新居産産業技術センターの木質化				8,000,000円		8,000,000円		
		⑱原木乾しいたけ緊急対策事業 クヌギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用することを促進				10,067,800円		10,067,800円		
		⑲水産研究センター魚類検査室移設 水産研究センター魚類検査室の木質化					3,000,000円	3,000,000円		
		⑳原木乾しいたけ消費拡大緊急対策事業 県産しいたけの安全性のPRと消費拡大及び価格回復を図る					4,000,000円	4,000,000円		
		森とくらし活動	県民参加による森づくりを推進するため、森づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報提供、森づくりの場(フィールド)の提供を行なうとともに、次世代を担う青少年を対象とした森林体験や森林環境学習等を行い、暮らしの中で森林との共生を推進する。	①県民と森との交流促進事業 県民と森との交流促進	33,953,089円	40,795,006円	37,861,783円	34,933,999円	26,986,045円	174,529,922円
				②県民参加の森設置・提供事業 県民活動の拠点整備	14,581,579円	13,225,058円	11,820,999円	11,413,728円	11,228,434円	62,269,798円
				③自然観察会開催事業 一般県民を対象とした自然観察会を開催	10,000,000円	15,340,000円	13,176,050円			38,516,050円
④森とのふれあい活動促進事業 森づくりを行う青少年や県民の活動を支援	1,019,000円			1,191,000円	1,628,000円	1,605,700円	818,020円	6,261,720円		
⑤森林普及指導事業 森林を生プロジェクトの成果を県下に普及するための体験と広報誌の発行	2,131,209円			1,192,882円	1,324,895円	11,454,545円	7,796,740円	23,900,271円		
⑥「森のめぐみ 木のものがたり」開催事業 森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるための展覧会を開催	1,824,837円			2,003,533円	2,268,217円	3,316,169円	2,687,531円	12,100,287円		
⑦「森のめぐみ 木のものがたり」開催事業 森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるための展覧会を開催	868,764円							868,764円		
⑧「森の学校」開催事業 幼稚園や保育所の園児等を対象に森林観察会を開催	488,600円							488,600円		
⑨「森林わくわく体験」推進事業 幼稚園や小学校に対する森林環境教育の推進	2,575,000円			5,172,000円	5,172,000円	4,700,000円	2,046,000円	19,665,000円		
⑩慰霊塔維持管理(都市近郊林保全事業) 緑に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	464,100円			495,600円	472,500円	399,000円	409,320円	2,240,520円		
⑪巡回展「森の博物館」開催事業 自然や森林に関する巡回展や森林観察会等の開催				2,174,933円	1,999,122円	2,044,857円	2,000,000円	8,218,912円		
公募事業	森林環境の目指す「森林と共生する文化創造」を県民と一緒となって推進するため、県民の豊かな発想や自発的な活動を引き出すことにより、県民参加を促進する。			県民参加の森づくり公募事業費	29,493,000円	36,055,000円	36,815,000円	26,987,000円	24,284,000円	153,634,000円
				県民参加の森づくり公募事業費	29,493,000円	36,055,000円	36,815,000円	26,987,000円	24,284,000円	153,634,000円
○ 計				432,613,897円	545,916,239円	629,482,103円	501,749,344円	507,462,031円	2,617,223,614円	
○ 単年度保留額			63,867,968円	-13,751,822円	-86,589,262円	40,362,389円	37,276,647円	41,165,920円		
○ 第1期残額及び保留額			57,882,770円	121,750,738円	107,998,916円	21,409,654円	61,772,043円	99,048,690円		

# 第1期森林環境税の目標と実績

## I 第1期森林環境税の事業目標



## II 第1期森林環境税の事業実績

目標項目	目標数値	実績							備考	
		H17	H18	H19	H20	H21	計	達成率		
森林整備面積(ha)	1,700	73	274	625	1,016	4,321	6,309	371%		
木材使用量(m <sup>3</sup> )	31,000	-	4,848	2,672	5,725	14,054	27,299	88%	H18 開始	
県民参加人数(人)	230,000	20,853	60,232	112,330	178,134	257,680	629,229	274%		
内訳	木とふれあう人数	112,000	9,659	43,282	88,432	97,916	203,176	442,465	395%	
	森と交流する人数	78,000	2,430	3,355	8,838	63,228	36,383	114,234	146%	
	公募事業に参加する人数	40,000	8,764	13,595	15,060	16,990	18,121	72,530	181%	

# 第1期森林環境税 事業実績(平成17~21年度)

## 事業総括表

### ◎基金繰入額

積立金	内容	内 訳	決算額					
			H17	H18	H19	H20	H21	計
森林環境 保全基金 積立金	森林環境税を財源に、全ての 県民で支える森づくりの理解 と参加の促進及び公益的機能 を高等でる森林保全の事業 を計画的かつ確実に実施する ため、基金を積み立てる。	森林環境保全基金積立金	209,000,000円	347,304,763円	399,217,420円	395,729,336円	399,342,916円	1,750,594,435円

### ◎歳出額

区分	内容	事業名	決算額					
			H17	H18	H19	H20	H21	計
森をつくる活動	生活に欠くことのできない水を守る働きをもつ河川上流域の森林を対象に、自然力を活かした整備・保全をしていく活動を推進するとともに、山地防災機能の向上を図るため、山地災害危険地区のうち土砂流出防止機能が著しく低下し、降雨によって集落等に被害を及ぼす恐れのある地区の森林について、森林整備を実施する。	①源流の森整備保全事業 奥地の人工林を針広混交林化	24,338,020円	104,800,654円	136,743,605円	187,112,074円	274,911,568円	727,905,921円
		②集落防災緊急森林整備事業 防災機能を重視した集落周辺の森林整備	9,612,000円	48,921,700円	77,481,000円	60,567,000円		196,581,700円
		③流水等防止山地保全事業 ダム工等に異常増殖した立木等の除去と森林整備	14,726,020円	32,716,260円	40,515,170円			87,957,450円
		④里地里山再生モデル事業 放牧牛を活用した荒廃農地の整備と周辺森林の整備		4,302,694円	2,635,633円			6,938,327円
		⑤えひめ漁民の森づくり実践活動事業費(漁政課) 漁業者が中心となり豊かな「漁民の森」づくり活動の実施			2,072,802円	2,188,308円	1,229,015円	5,490,125円
		⑥条件不利森林公的整備事業費 放置されている森林を「美しい森林」へ誘導するための事業費			499,000円	903,000円	2,785,000円	4,187,000円
		⑦森林そ生集団間伐促進事業 「森林そ生対策」を進めるための施業地の団地化により間伐等コストを軽減				23,943,766円	170,524,819円	194,468,585円
		⑧集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導				99,510,000円	96,266,000円	195,776,000円
		⑨森林保全事業 県木である松を守るための森林保全活動を支援					3,868,529円	3,868,529円
		⑩森林そ生緊急対策事業 間伐や路網の整備、製材施設・バイオマス利用施設等の整備等					238,205円	238,205円
県指定事業	公共施設や民間住宅に対して木造化・木質化を推進するとともに、林内に設置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル(環境素材)である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。	①木の香る環境づくり促進事業費 公共施設の内装木質化や外構木質化の推進	28,519,000円	94,209,304円	70,687,605円	66,282,768円	176,290,511円	435,989,188円
		②木に親しむ学び舎づくり促進事業 幼少年教育施設への木製遊具や机等の設置	5,083,000円	5,667,000円	4,653,000円			15,403,000円
		③今治養護学校新居浜分校整備事業 今治養護学校新居浜分校の外構施設整備	836,000円					836,000円
		④木質バイオマス利用促進事業費 未利用材を木質バイオマスとして有効利用		617,304円	413,544円	5,299,916円	12,978,000円	19,308,764円
		⑤えひめ材住宅普及啓発事業費 木造住宅に関する窓口の設置など木造住宅、木材利用の意識啓発を行う		3,234,000円	3,183,000円	6,561,000円	6,597,000円	19,575,000円
		⑥公共施設木材利用推進事業費 地域のシンボルとなる公共施設の木造化		64,898,000円	20,836,000円	10,076,000円	111,025,000円	206,835,000円
		⑦県立学校校舎整備事業費(高校教育課) 県立学校校舎の内装木質化	16,000,000円	17,000,000円	16,000,000円	16,000,000円	8,000,000円	73,000,000円
		⑧自然公園木製施設整備事業費(自然保護課) 自然公園に県産木材を使った標識、木橋、階段などを整備			11,861,061円	7,438,302円	5,734,721円	25,034,084円
		⑨木の香る公園施設整備費(都市整備課) 都市公園に県産木材を使った休憩所やベンチなどを整備			1,850,000円	3,570,000円	5,000,000円	10,420,000円
		⑩えひめ材の家づくり促進支援事業費 民間住宅に良質な柱材を無償提供し、木造住宅の建設を促進			7,524,000円	8,604,000円	20,807,000円	36,935,000円
		⑪バイオマスペレット活用総合対策事業費(農政課) 地域に散在する未利用バイオマスをペレット化			2,992,000円	3,688,700円	1,434,200円	8,114,900円
		⑫木の香る環境整備支援事業費 公共施設等を対象に地域材を利用した内装の木質化等に対して支援				2,881,000円	2,886,000円	5,767,000円
		⑬えひめ材公共工事活用促進事業 公共事業における木材利用促進施策を実施				2,163,850円		2,163,850円
		⑭愛媛ヒノキ材ブランド化推進事業費 全国一の生産量であるヒノキの消費拡大と流通体制の確立					1,828,590円	1,828,590円
森とくらし活動	森林づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報提供、森づくりの場(フィールド)の提供を行い、さらに県民活動を通じて、暮らしの中に森林との共生関係を推進するため、次代を担う青少年を対象とした森林環境学習を行う。	①県民と森との交流促進事業費 県民と森との交流促進	27,958,310円	26,161,653円	48,614,635円	250,551,305円	49,248,653円	402,534,556円
		②県民参加の森設置・提供事業費 県民活動の拠点整備	12,828,310円	6,448,353円	5,943,702円	11,859,355円	11,240,291円	48,320,011円
		③「森はともだち」推進事業費(義務教育課) 小中学生に対する森林環境教育の推進	15,130,000円	16,545,000円	33,740,000円	32,240,000円	19,111,000円	116,766,000円
		④自然観察会開催事業費(自然保護課) 一般県民を対象とした自然観察会を開催		1,575,000円	3,150,000円	3,150,000円	1,575,000円	9,450,000円
		⑤森とのふれあい活動促進事業費 森林づくりを行う青少年や県民の活動を支援		1,593,300円	1,014,933円	1,226,489円	1,133,531円	4,968,253円
		⑥フォレスト・マイスター養成支援事業費 森林を面的・効果的に整備する作業技術者と作業管理者を養成			4,766,000円	5,317,207円	2,599,675円	12,682,882円
		⑦林業普及指導事業費 森林そ生プロジェクトの成果を県下に普及するための体験と広報誌の発行				9,132,360円	9,884,875円	19,017,235円
		⑧「森のめぐみ 木のものがたり展」開催事業費(生涯学習課) 森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるための展覧会を開催				3,489,000円	2,110,701円	5,599,701円
		⑨全国育樹祭開催事業 国土緑化運動の一環として活力ある緑の造成機運を高める目的で開催				1,579,603円	897,060円	2,476,663円
		⑩「森の学校」開催事業費 幼稚園や保育所の園児等を対象に森林観察会を開催				182,557,291円		182,557,291円
公募事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「暮らしと共生する文化の創造」を県民一人ひとりが主体的に担って推進するため、県民の豊かな発想や自発的な活動を引き出すことにより、県民参加を促進化する。	①県民参加の森づくり公募事業費	17,695,000円	27,995,000円	28,909,000円	26,267,000円	25,416,000円	126,282,000円
		②県民参加の森づくり公募事業費	17,695,000円	27,995,000円	28,909,000円	26,267,000円	25,416,000円	126,282,000円
○ 計			98,510,330円	253,166,611円	284,954,845円	530,213,147円	525,866,732円	1,692,711,665円
○ 保留額			110,489,670円	94,138,152円	114,262,575円	-134,483,811円	-126,523,816円	57,882,770円

# ● 税制度の概要 (H27~31) ●

<b>納める方式</b>	県民税均等割上乘せ課税方式（法定普通税）																								
<b>納める人</b>	県内に住所、事業所などがある個人・法人 （個人県民税及び法人県民税の均等割の納税義務者）																								
<b>納める額</b>	<p>&lt;個人&gt; 年額700円 給与所得者・65歳以上の公的年金受給者は、給与・年金から「天引き」して市町に納税します。事業所得者等は、市町から送られてくる納税通知書により納税します。</p> <p>&lt;法人&gt; 県民税均等割標準税率の7%相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>資本金等の金額の区分</th> <th>標準税率①</th> <th>森林環境税額②</th> <th>納税額 (①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50億円超</td> <td>800,000円</td> <td>56,000円</td> <td>856,000円</td> </tr> <tr> <td>10億円超50億円以下</td> <td>540,000円</td> <td>37,800円</td> <td>577,800円</td> </tr> <tr> <td>1億円超10億円以下</td> <td>130,000円</td> <td>9,100円</td> <td>139,100円</td> </tr> <tr> <td>1,000万円超1億円以下</td> <td>50,000円</td> <td>3,500円</td> <td>53,500円</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>20,000円</td> <td>1,400円</td> <td>21,400円</td> </tr> </tbody> </table>	資本金等の金額の区分	標準税率①	森林環境税額②	納税額 (①+②)	50億円超	800,000円	56,000円	856,000円	10億円超50億円以下	540,000円	37,800円	577,800円	1億円超10億円以下	130,000円	9,100円	139,100円	1,000万円超1億円以下	50,000円	3,500円	53,500円	上記以外	20,000円	1,400円	21,400円
資本金等の金額の区分	標準税率①	森林環境税額②	納税額 (①+②)																						
50億円超	800,000円	56,000円	856,000円																						
10億円超50億円以下	540,000円	37,800円	577,800円																						
1億円超10億円以下	130,000円	9,100円	139,100円																						
1,000万円超1億円以下	50,000円	3,500円	53,500円																						
上記以外	20,000円	1,400円	21,400円																						
<b>納める方法</b>	<p>個人県民税は市町が給与所得者は特別徴収、事業所得者等は普通徴収、法人県民税は法人が県に申告納付します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;個人の場合&gt;</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;法人の場合&gt;</p> </div> </div>																								
<b>税収の管理</b>	森林環境税は普通税として徴収しますが、その目的を明確にするため、基金に積み立て、基金運営委員会を設置することにより適正に管理します。																								
<b>実施期間</b>	実施期間は5年間とし、期間満了時に見直し・検討を行います。																								

お問い合わせ

〒790-8570 松山市一番町4丁目4-2 愛媛県庁  
**農林水産部森林局森林整備課保護緑化係**  
 TEL 089-912-2597 FAX 089-912-2594

〒791-0212 東温市田窪743  
**森の交流センター**  
 TEL 089-990-7017 FAX 089-990-7073  
<http://www.pref.ehime.jp/h35900/6366/kouryucenter/index.html>

